

要支援者が飼っている犬や猫、 心配になったことはありませんか？

○ 飼い主が犬猫の引取りを求める主な理由



死亡、入院、入所、
身体の衰えなど、
飼い主の身体的理由



動物を増やしすぎて
世話しきれない
(多頭飼養)



生活保護など、
経済的理由

特に、要支援者（高齢者、多頭飼養者、経済的困窮者）からの相談が増加しています

**しかし、困り切ってしまう前に、
新しい飼い主を探してもらうことはできます。**

- ・ 入所は急に決まるものではない
- ・ 身体の衰えは本人や家族が感じていたはず
- ・ 増えないよう不妊去勢手術する、譲渡する等の対策
- ・ 譲渡すれば動物にかかるお金を節約できる

引取りを求める前に探知できたら、新しい飼い主探し
などの対策をする猶予があったのに・・・



動物愛護部局
(保健所衛生課)

○ 背景にある問題

社会的孤立、経済的困窮、疾病、障がい 等

・・・だから、保健福祉部局の方が
動物愛護部局よりも早く探知できる

寂しくて多頭飼養・・・

不妊去勢手術のお金がなく
繁殖してしまった・・・

正しい飼い方がわからない・・・

**裏面のような状況を探知したら、
保健福祉部局→動物愛護部局に情報提供してください。
協力して、困っている人や動物を減らしましょう！！**



家庭訪問の際、こんな状況を見たことはありませんか??

- ・半年～1年の間に動物の数が増えている
- ・極端に痩せた動物や、ふらつきのある動物がいる
- ・怪我をした動物、病気と思われる動物がおり、治療されていない
- ・動物の死体、骨がある
- ・動物の排泄物が目に付く、害虫やねずみが多数発生している
- ・狭い場所（ケージ等）に閉じ込められている、ずっと繋がれたままの動物がいる
- ・動物が放し飼いにされているもしくは家の内外を自由に出入りしている

こんなことも聞いてみてください

- ・単身者の場合、何かあったときに代わりに世話してくれる人がいるか
- ・経済的困窮や介護が必要な場合、動物のエサやりや散歩ができているか
- ・不妊去勢手術や雌雄別にして飼う等の繁殖を防ぐ対策ができているか
- ・地域住民等から動物の飼育状況に起因する苦情があるか



動物のお世話に困っているサインを見逃さないで！

探知したら、すぐ情報共有をお願いします！！



情報共有先

保健所（衛生課）	管轄市町村
中北保健所 （動物愛護指導センター内） ☎055-273-5034	甲斐市、中央市、昭和町
中北保健所 ☎0551-23-3071	韮崎市、南アルプス市、北杜市
峡東保健所 ☎0553-20-2751	山梨市、笛吹市、甲州市
峡南保健所 ☎0556-22-8151	市川三郷町、富士川町、早川町、身延町、南部町
富士・東部保健所 ☎0555-24-9033	富士吉田市、都留市、大月市、上野原市、道志村、西桂町、忍野村、山中湖村、鳴沢村、富士河口湖町、小菅村、丹波山村